

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

栗木 敏男

1. 授業の概要(ねらい)

「ツーリズム産業の未来」を共通テーマとする。各自の興味のある分野や問題意識を確認して、共通の課題に合わせてグループ分けをする。各グループ内で、全体のフレームワーク及び具体的研究項目を決め、その項目ごとに担当をアサインし、調査・研究及びフィールドワーク(現地調査)する。授業では、前期で到達した内容に沿って、グループワークでの議論、全体で発表・討論を繰り返し、プレゼン資料・論文ドラフトを作成し、秋期末の論文完成をめざす。テーマの深堀によっては、ゲストスピーカーの招聘をすることがある。

2. 授業の到達目標

グループで決めた課題や研究項目に沿って、調査・研究に取り組むことによって、問題観知力、創意工夫力、計数感覚、判断力、プレゼン力、文章能力、チームワーク力、など、マルチスキルの修得を目指す。

3. 成績評価の方法および基準

出席は必須である。

①毎回の授業での発表、討論への取り組み姿勢、②授業の準備への貢献度(事前討議や資料作り)、③最終論文により評価する。それぞれの評価割合は、①40%、②30%、③30%とする。

4. 教科書・参考文献

教科書

適宜資料を配付する。

参考文献

「観光白書」国土交通省HP

「数字が語る旅行業」JATA HP

「宿泊旅行統計調査」観光庁HP

「訪日外国人消費動向調査」観光庁HP

5. 準備学修の内容

論文完成に向け、議論、発表用資料作成、最終ドラフト、全体での討論などに取り組む。

6. その他履修上の注意事項

積極的な取り組み、発表・討論を期待する。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成1 |
| 【第3回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成2 |
| 【第4回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成3 |
| 【第5回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成4 |
| 【第6回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成5 |
| 【第7回】 | 中間とりまとめ |
| 【第8回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成1 |
| 【第9回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成2 |
| 【第10回】 | 論文ドラフト精査1 |
| 【第11回】 | 論文ドラフト精査2 |
| 【第12回】 | 論文ファイナル1 |
| 【第13回】 | 論文ファイナル2 |
| 【第14回】 | グループごとにプレゼンテーション |
| 【第15回】 | まとめ |